

ほっこり ウィークリー

(毎週金曜日発行)

50号
2021
4.23

京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町
TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142
<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>

園内で野鳥の死骸を発見されましたら、鳥インフルエンザの疑いもありますので絶対に触らずに職員や各門へお知らせください。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため
4月23日(金)から5月9日(日)まで、展示会等を中止させていただきます。

※ 京都府立植物園公式ツイッターアカウント始めました！ 見頃の植物情報を中心につぶやいています。

私の好きな本20周年記念展 **中止!!**

○期間：4月23日(金)～4月25日(日)
○場所：植物園会館1階展示室
○内容：私の好きな本20周年を記念してこれまでの取り組みなどを総括した展示

◆4/25(日)私の好きな本20周年記念展 関連講演会

植物園会館2階多目的室 13:30～15:00 (受付13:00～)
「教育実践の場～「1本の樹」からはじまった～」
講師：松谷名誉園長 ※定員：先着60名

第29回 フクシア展 **中止!!**

○期間：4月23日(金)～4月28日(水)
○場所：観覧温室(ジャングル室)
○内容：フクシア約150品種200鉢を展示

◆4/25(日)フクシア展 関連講習会

植物園会館2階研修室 13:30～15:00 (受付13:00～)
「フクシアってどんな植物？」 ※定員：先着60名
講師：戸部博氏(府立植物園園長)

第41回 エビネ展 **中止!!**

○期間：4月29日(木祝)～5月3日(月祝)
○場所：植物園会館1階展示室
○内容：エビネ類約200点を展示(販売あり)

第59回 山草野草展 **中止!!**

○期間：4月29日(木祝)～5月5日(水祝)
○場所：植物展示場
○内容：山草、野草類約500点を展示(販売あり)

「水曜ミニガイド」 植物園認定が 仆がご案内!

※当面の間 水曜ミニガイドは中止させていただきます。

「副園長のほっこりガイド」

5月23日(日) 何処を歩くかはお楽しみ!

植物園会館前集合：午後2時スタート!

スマホdeガイド



QRコードをスマホで読み込み、「位置情報を利用する」に設定!

京都府立大学との共同により、スマホを使って園内の自分の位置が確認できる『スマホdeガイド』を作成! ‘おすすめ樹木めぐり’ ‘おすすめエリアガイド’などをスマホで確認し、植物観察!

花苗園芸市 & 野菜地域産品市(植物園マルシェ)

○期間：5月1日(主)～5月2日(日) **中止!!**
○場所：大芝生地 & くすのき並木
○内容：* 花苗や園芸関係グッズの販売、園芸愛好家による展示・PR
* 野菜や地域産品の販売、展示

手づくり品市(クラフトマルシェin京都府立植物園)

○期間：5月3日(月祝)～5月5日(水祝) **中止!!**
○場所：大芝生地
○内容：手工芸品、お菓子などの手づくり品市

アートポトル講習会(2) 募集中!!

5/13(木) 経験者の部 10:00～12:00
初心者の部 13:30～15:30

★山野草アートポトル同好会が作り方を指導 ★定員：各10名
★参加費：3,000円(別途、入園料が必要)
★事前申込：往復ハガキに講習会名、受講希望の回・部、住所、氏名、電話番号を明記 ★必切：5/3(月)★会場：植物園会館2階多目的室

バラ切り花展示

○期間：5月14日(金)～5月17日(月)
< 14日、16日：12:00～17:00 >
< 15日、17日：12:00～16:00 >

○場所：植物園会館2階多目的室
○内容：ばらの切り花コンテスト

「土曜ミニミニガイド」 技術課職員が植物解説!

毎週土曜日は・・・

植物園会館前集合：午後1時スタート! **当面中止!!**

「植物園ガイド」が植物案内!

～見どころ案内・魅力解説・楽しさ倍増!～

- ① 7名以上のグループや団体で来園される方を対象
- ② 申込は希望日の10日前までに。(要相談)
- ③ ガイドは1時間程度。(無料)

* 申込先：京都府立植物園 TEL 075-701-0141 **当面中止!!**

植物園芸相談 **当面、電話での対応となります!!**

■ 毎週 日曜日 午前9時～正午、午後1時～午後4時
■ 電話075-701-0141

※年間パスポート好評発売中

・1年間、何度でもご利用いただけるお得なチケットです!
大人1000円 高校生750円
・入園門でご購入いただけますので是非お買い求めください。
※温室観覧料は別途必要となります。

植物園HP!



今週の「探して！」
2021. 4. 23
50号

⑫ ジャボチカバ

フトモモ科。ブラジルやアルゼンチンなどに分布。白い花やその後に実る濃い紫色の果実が直接幹に付くことが大きな特徴。果実は直径2~3cmほどの大きさにブドウの巨峰にそっくり。味もブドウに似ていて果肉は甘酸っぱく軟らかい。

⑪ フタバアオイ

ウマノスズクサ科。本州の福島県以南から四国、九州まで分布。名のとおりハート形の葉を普通は2つつける特徴がある。花は小さく、地際にうつむいて咲く。上賀茂神社や下鴨神社の神紋、徳川家の家紋は本種がモチーフとなっている。

⑩ イワヒゲ

ツツジ科。北海道や本州中北部などに分布。高山や山地の岩場に自生する。日陰でほとんど垂直に近い岩の割れ目に根をおろし、霧や露滴で命をつなぎ、群落をつくる。和名は、組紐のような葉の姿を岩から生えたヒゲに例えたもの。

⑨ ルリカラクサ(ネモフィラ)

ムラサキ科。北アメリカ原産。属名のネモフィラと呼ばれることも多い。ネモフィラはギリシャ語で「森を愛する」の意味で森の茂みの中の明るい日だまりに自生していることに由来する。英名では「ベイビー・ブルー・アイズ」と呼ばれている。

① ベニバナトキワマンサク

マンサク科。中国原産。日本では限られた地域で自生が確認されているトキワマンサクの変種。花は枝先に4~8個集まって咲き、満開になると株全体が紅色で覆われ、白花のトキワマンサクに比べると華やかで非常に目立っている。

② ボタン(牡丹)

ボタン科。中国原産。日本には薬用植物として渡来。その後、観賞用にも栽培されるようになった。ボタンは木本で冬も枝が残るのに対し、シャクヤクは草本で冬は地上部が枯れ、地中の根や芽で冬越しする点で区別できる。

③ シャガ

アヤメ科。中国原産。かなり古くに日本に入ってきた帰化植物である。春に茎を斜めに伸ばして、その先に白地に青い斑点が入る花を多数咲かせる。長い地下茎を伸ばし、その先に芽をつくって増えるので、通常、大きな群落をつくる。

④ モッコウバラ

バラ科。中国中南部原産。花は白か淡い黄色で、それぞれ一重咲と八重咲があり、直径2~3cmの小さな花を咲かせる。黄花の一重や白花には芳香はある。一般的にモッコウバラといった場合には、黄色の八重咲を指す。

⑤ シバザクラ

ハナシノブ科。北アメリカ東部原産。和名は花の形や色がサクラに、草姿、葉形がシバに似ることから付けられた。属名のフロックスはギリシャ語で「炎」を意味し、赤色の花に由来する。性質は強健で乾燥、寒さにも強い。

⑥ ハンカチノキ

ミズキ科。中国原産。二枚の真っ白な花びらのように見えるのは苞。二つの苞の中央に丸く球状に集まって咲くのが花の本体で多くの雄花と一つの雌花からなる。和名は花の姿が真っ白なハンカチを枝先に揺らすように見えることから。

⑧ アイスランドポピー

ケシ科。原種はシベリアから極東に分布。和名ではシベリアヒナゲシと呼ばれている。アイスランド原産の植物ではなく、発見されたシベリアの気候がアイスランドに似ていることから、アイスランドポピーと呼ばれるようになった。

⑦ ツンベルギア・マイソレンシス

キツネノマゴ科。インド南部原産。大型つる性植物で原産地では10m以上伸びる。属名のツンベルギアは「日本植物誌」で知られるスウェーデンの植物学者の名に、種小名のマイソレンシスは、原産地であるインド南部の都市名に因む。

